

各 位

会 社 名 太洋基礎工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 孝芳
 (JASDAQ・コード 1758)
 問合せ先
 役職・氏名 専務取締役管理本部長 加藤 行正
 電話 052-362-6351

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年3月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 修正の内容

平成29年1月期個別業績予想数値の修正(平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 予 想(A)	11,000	660	710	380	108円42銭
今回修正予想(B)	9,600	503	600	377	107円57銭
増 減 額(B-A)	△1,400	△157	△110	△3	
増 減 率(%)	△12.7	△23.8	△15.5	△0.8	
(ご参考) 前期実績 (平成28年1月期)	10,305	502	550	347	99円02銭

2. 修正の理由

当社は、官公庁を主体とした特殊土木事業と、戸建住宅の地盤改良工事などの住宅関連工事業を主力事業としております。建設業をとりまく環境は、建設資材の価格上昇や人手不足による労務費の増加など依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなかで当社は、新工法の協会設立、技術研修の定期的実施、施工工種の多様化と充実をはかり、全部署全現場黒字化をスローガンとし収益改善に努めるとともに、積極的な受注活動を展開してまいりました。しかし、特殊土木等事業では大型工事の着工延期や官公庁の工事物件の発注遅れ等により当初予定していた施工高に影響を受け、売上高の減少となる見通しとなりました。

これらの結果、売上高につきましては96億円(前年同期比6.8%減)となる見込みであります。利益につきましては、営業利益は5億3百万円(前年同期比0.0%増)、経常利益は6億円(前年同期比9.0%増)、当期純利益は3億77百万円(前年同期比8.6%増)となる見込みであります。

※業績予測につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上